

2002年5月8日

Tech B-ing ホームページに紹介されました

Tech B-ing ホームページに紹介されました。



エーエルティー株式会社

痒いところに手が届く開発。

オールラウンド・エンジニア集団。

同社は、「測れないものを測る」レーザースキャン技術に定評がある少数精鋭のエンジニア集団である。同業種で大規模な企業では、ライン（専門分野）ごとに技術者が構成されていることが多い。しかし同社では、社員数わずか十数名ながら光学・電気分野を得意とする高野社長、機械分野に精通する住 取締役を筆頭に、光学分野だけではなく、機械・電気といった幅広い分野に明るい「オールラウンド・エンジニア」が揃っている。

良くも悪くも少数精鋭の同社は、顧客の要望に対して、フレキシブルな対応ができる「便利な企業」・「痒いところに手が届く企業」として日本を代表する企業からも重宝がられている。時には、「できるか、できないか分からないような依頼が舞い込むこともあります。」という。言い換えれば、そういった依頼は同社の技術力への厚い信頼の証明といえる。

今後は、今までどおりにレーザースキャンに注力した開発を行うとともに、これまでは顧客に合わせてオーダーメイドで開発していたものを、ある程度汎用的に使えるようなスキャンユニットを開発していく。これまでの、メディカル・建築・土木・半導体などの多業界での開発経験を活かした汎用的ツールによる開発を可能にすることで、開発期間の短縮・コストの削減を目指す。

近年、中国の目覚ましい台頭が注目され、日本も製造業を中心として次々と進出しているが、高野氏は「海外で安価に生産委託できるのであれば、アウトソーシングすればよいと思います。それよりもエーエルティーだからできること、つまり“測れないものを測る”技術を追求していきたい」という。確かな技術があれば、生産が海外に流出しても開発は国内に残るとのことだ。

日本の「モノづくり」を感じさせる注目の企業である。